# 「団地再生事業を考えるシンポジウム」

## ~ 老朽化住宅団地の再生を目指して~

団地再生産業協議会・NPO団地再生研究会 共催

私ども「NPO団地再生研究会」と「団地再生産業協議会(任意団体)」とは、わが国の老朽化住宅団 地の再生を目指し、昨年、秋に発足いたしました。

この「団地再生」では、21世紀のサステナブル社会にふさわしい住生活とコミュニティ活動を支えられる「住居・街・都市」環境の再整備を図るため、それに必要なさまざまな分野のノウハウの研究開発と実証とが不可欠であると考えております。

そのため、この二つの組織の昨年の設立まで、5年ほどに渡って「旧団地再生研究会」は、40年前から建設されてきた住宅団地の現状を調査しつつ、この問題で先行する欧州での団地再生の状況視察を繰返してきました。この事前研究の結果は「スクラップ&ビルド(建替え)」から「既存の建物などの使えるもの部分は使い続け、それ以外の部分は必要に応じて取替える」という建築技術、および、現在の居住者を支援することによる住環境問題の自助努力的システムの導入であると考えております。

そこでこの度、欧州での団地再生をご紹介しながら、今後国内でおこなわれるであろう「団地再生」事業を考えるシンポジウムを開催することにいたしました。

行政や企業レベルでの再生ビジネスの現状と課題を探りながら、今後の「団地再生」のあり方を皆様と 考えられればと思っております。

#### ≪内容≫

- ・社会システムデザイナーの意図する「団地再生」(横山禎徳氏による基調講演)
- ・パネルディスカッション -団地再生事業のあり方-

(澤田誠二氏の司会により、団地再生に関わる種々の立場の表の事業イメージのディスカッション)

	場からの事業イメージのディスカッション)
日程	2004年 <b>4月27日</b> (火) 午後1時より午後4時30分まで
会場	住宅金融公庫本店 1階 すまい・るホール 裏面 図参照
参加費	会員 5000円 非会員 8000円 ※会員とは団地再生産業協議会及びNPO団地再生研究会の会員とします
講師	横山 禎徳氏 (社会システム・デザイナー、 一ツ橋大学大学院非常勤講師)) 澤田 誠二氏(明治大学教授) 奥 隆志氏 (㈱合人社計画研究所) 桂嶋 史夫氏(山梨県住宅供給公社) 西村 紀夫氏(㈱市浦都市開発建築コンサルタンツ)
申し込み期限	4月20日
定員	300名
応募方法	裏面申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください

※セミナー終了後、別会場にて懇親会を予定しておりますので、参加ご希望の方は当日受付にてお申し付けください

# 「団地再生」を推進するための組織体制について

### 団地再生推進の組織と相互の関係

団地再生推進会議

団地再生産業協議会

NPO団地再生研究会

(産業協議会事務局)

\_\_\_\_\_ (NPO研究会事務局)

- ●3つの組織は、相互に補完し合いながら、各業務を独立して進める
- ●推進会議は、長期推進計画を策定し、2組織を調整し、社会の要請に応える
- ●NPO研究会は、研究者集団として関連ノウハウ、技術を研究し開発する
- ●産業協議会は、ビジネス組織集団として、実務展開・産業化を進める

### B NPO団地再生研究会 事務局≫

〒168-0071

東京都杉並区高井戸西3-3-5-101 地域デザイン研究所付

TEL:(03)5336-7033 FAX:(03)5336-7034

E-mail:npo\_danchisaisei@jcom.home.ne.jp

担当: 永松

#### ≪団地再生産業協議会 事務局≫

〒102-0093

東京都千代田区平河町2丁目4番地13号 ノーブルコート平河町 2階

TEL:(03)5275-0810 FAX:(03)5275-0811 E-mail:danchi@alfaprime.com

担当:西郷、原

団地再生の必読書 絶賛発売中です。 お求めはお近くの書店もしくは事務局まで

	シンポジウム申込	
--	----------	--

		1			
フリガナ		書		地下鉄・南北線 丸の内線・南北線	The Three
貴社名				東京ド	
貴団体名				》 「方典型 小石川後来園	
所在地	₸			1階すまい・るホール 黄色	ビル 東京ドーム 東京ドーム 外場通り 水道橋駅
TEL/FAX			プロス (中央線) アロス (中央k) アロス		
MAIL				一般	1線パー単位が、下単位が5万 10内線・南北線後楽園駅下車徒歩7分 1回線・東西線飯田橋駅下車徒歩10分
ご推薦名					_
部課		役職名	ご芳名		人数